

第1部 沖縄の米軍基地について

■米軍構成員等による犯罪検挙件数*

凶悪犯 (殺人、強姦等)	粗暴犯 (暴行、傷害等)	窃盗犯	知能犯 (詐欺、偽造等)	風俗犯 (賭博、わいせつ)	その他	計
576	1,067	2,939	237	71	1,029	5,919

*沖縄の日本本土復帰(1972年)から2016年末まで



1995年(小学生の少女暴行事件に抗議する集会)

小学生の少女が米兵3人に暴行される事件が発生し、敗戦から半世紀、基地被害と米兵の犯罪に苦しんできた沖縄県民の怒りが爆発



2016年(米軍属が逮捕、起訴された事件に抗議する県民大会)

女性が遺体で発見された事件で、米軍属の男が死体遺棄、強姦致死及び殺人の容疑で逮捕・起訴され、県民の強い憤りが再燃

ここで挙げた事例は、沖縄で米軍により起こされた事件・事故のほんの一部に過ぎません。

国土面積の約0.6%しかない沖縄県に、日本の米軍専用施設面積の約70.4%に及ぶ広大な米軍基地があるがゆえに、長年にわたり事件・事故が繰り返されています。

戦後の米国統治下時代から繰り返される米軍による事件・事故に対して、沖縄県民には根強い不信感があります。

沖縄県としては、このような事件・事故を繰り返さないためにも、過重な米軍基地負担の軽減が必要であると考えています。